## 第10号

平成27年 8月1日発行

# 明大校友会西東京だより



## 「西東京市地域支部長」就任にあたって



この度、平成27年5月17日に開催されました「平成26年度総会」に於きまして「西東京市地域支部長」に就任しました水井高志(昭和38年・商学部卒)です。

さて、平成17年7月の設立総会を以って、新たに「西東京市地域 支部」が発足し、10年の歳月が流れ今日に至っています。この間、 長きに亘り先輩・後輩の校友会員の皆さんが粉骨砕身され、ここまで

育てて頂き感謝に堪えません。

今回の総会を以って、"新体制"での新たなスタートと成りますが、まず、広報・総務・レクリエーションの三委員会"を設置し、実行に移していきたいと考えています。 "風通しの良い・活気ある・楽しい"組織づくりを心掛けて、10年若返った"新体制"のもと、役員・会員一丸となって「西東京市地域支部」の発展に邁進する所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 幹事長就任にあたって



本年5月17日開催の総会にて、幹事長に選任されました、小山 弘之(昭和42年政経学部卒)です。初の大役でございますが、新 体制の下、支部長の掲げられた目標の実現に向けて、努力を傾注し て参りたく思っております。

長年の課題でありますホームページの開設は、皆様の親睦と交流 を図る上で有効なツールであります。また、電子メールの活用、広

報誌の発行頻度を上げること等も課題がございますが、一歩一歩着実に取り組んで参ります。

老・壮・青の幅広い年代層の多数の会員で構成されます会は、多彩なイベントや分科会活動(同好会活動)が生まれ活気に満ちた、楽しい会となると思います。イベントや行事は、会員の皆さんの新たな出会い親睦の機会となると思います。

皆さんのご参加を期待致しております。

## 平成27年度 地域支部定期総会



第10回明大校友会西東京市地域支部総会・懇親会 (平成27年5月17日)

平成27年度定期総会が、5月17日(日)田無庁舎食堂で開催されました。今年 退任される林北部支部長他九名の来賓と当支部の役員、会員23名が出席しました。

垂水幹事長の司会により物故者2名(長谷川氏、貞重氏)への黙祷、水井副支部長の開会挨拶、有賀支部長の御礼挨拶と続き、規約に従い有賀支部長が議長となり議事に入りました。垂水幹事長から「平成26年度会務報告」、丸岡会計から「平成26年度決算報告」、中澤監査役より監査報告があり各々承認されました。

引き続き、垂水幹事長から「平成27年度事業計画案」、小垣原会計から「予算案」 の提案説明があり原案通り承認されました。

この後、有賀地域支部長退任に伴う大幅な「役員改選」の報告があり、全会一致で 承認されました。林支部長から激励の「来賓挨拶」を頂き、中澤監査の「閉会挨拶」 で無事定期総会は終了いたしました。



引き続き吉本幹事の司会により懇親会を開催。有賀支部長の退任挨拶、水井新支部長による新役員及び新体制の紹介の後、野口副支部長の乾杯でスタート。小林市会議員から山崎市会議員の返り咲きの報告があり、一段と皆さんの会話が弾むなか、カラオケの喉自慢もはじまり賑やかなひとときとなりました。

最後に恒例の校歌を、全員肩を組んで熱唱 して終了いたしました。







## 多自雲ながで、;~~月 駿河台、、、、~~♪

## 和気あいあいの懇親会 「









みながらまま拝備の



## ♨ 秋のハイキング ジ 予告編

只今レクリエーション委員会にて楽しい 計画を練っています。10月下旬から11月の 涼しい季節に日帰り散策等を考えています が、具体的な詳細は決まり次第ハガキにてご 案内致します。

どうぞご期待下さい!!!!

## 東京都北部支部2015年度定時総会報告

本年度の北部支部定時総会が5月30日「池袋メトロポリタン」にて開催されました。当地域支部からは6名が出席しました。議事は2014年度事業報告・決算報告承認、2015年度事業計画・予算案が承認され、支部役員の改選に伴う役員の選任の承認がなされました。長年に亘り支部長を務めた林幸雄氏(板橋区)に替わり、三浦昭生氏(豊島区)が就任しました。

なお、当地域支部からは5名の役員が選任されました。

### 私のライフワークのひとつ~雅楽

### 小林達哉(昭和59年農学部卒)

昭和59年農学部卒の小林達哉です。田無市議から西東京市議へとはや21年目を 迎えることができましたのも日頃より諸先輩方の熱いご後援のお陰と深く感謝申し上 げます。今回は、市政の事ではなく私のライフワークのひとつを紹介させて頂きます。

従兄に緑町で天理教の教会長をしております、昭和58年経済学部卒の平野徳司君がおります。天理教は神道系の宗教ですので式典等で雅楽の演奏をするのですが、中学生の頃より従兄とともに練習をしておりました。最近、東儀秀樹氏の活躍による雅楽ブームに乗って我々のような者にも演奏要請のお声が掛かる時があります。

そもそも雅楽とは、世界の音楽の中でも1300年以上、ほぼそのままの形で伝承されており、笙・篳篥(ひちりき)・龍笛の「三管」と琵琶と筝《(そう)琴の事》の「二弦」を合わせ管絃(かんげん)と呼び、これに鞨鼓(かっこ)・鉦鼓(しょうこ)・太鼓が加わります。

FM 西東京のご紹介で昨年まで都立殿ヶ谷戸公園でお正月に演奏をさせて頂いたり、震災の復興チャリティコンサートをコール田無で行わせて頂いたのが良い想い出となっております。平野君が篳篥を私が笙を演奏しますが、雅楽の楽器は西洋楽器などと違い、何かと演奏前の準備に手間がかかり、装束を着るとなると、それなりに「馬子にも衣装」的な事もありますが大変なのが事実です。

それでも、いつの日か皆様の前で演奏させて頂くチャンスがあればと思う今日この頃であります。若輩者でございますが、今後とも OB 会を通してのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 編集後記

新体制下、手作りの会報第一号。広報委員皆、奮闘致しました。子の誕生にも似て、大きく育てと願う親心です。今後、自由な投稿記事と忌憚の無いご意見をお聞かせ下さい。会員の為の会報という方針の下、年複数回の発行に挑戦します。ご協力下さい。

**発行**: 明治大学校友会 西東京市地域支部 事務局: 西東京市谷戸町 3-1-11(水井方) Tel. 042-421-2164